

【自治体職員支援】 橋梁の点検支援技術活用講習会の開催について（ご案内）

熊本県道路メンテナンス会議主催による、地方自治体支援の一環として県内の地方公共団体職員を対象に橋梁の点検支援技術活用講習会を開催いたしますのでお知らせします。

この講習会は、橋梁の点検支援技術の活用により、点検方法の効率化が図られることから地方公共団体の点検支援技術に対する理解を深め、定期点検を行う上での技術の活用方法や留意点等に関する知見を習得し、自らの定期点検に反映してもらうことを目的として開催するものです。

なお、「熊本県道路メンテナンス会議」は、道路施設の維持管理・補修を効率的・効果的に行うため、各道路管理者が相互に連絡・調整を行い、道路施設の点検計画等を共有することにより、道路施設の予防保全・老朽化対策を円滑に行うことを目的とした会議です。

記

◇ 研修会の概要

- <開催時期> 令和6年10月23日(水) 13:30～(2時間程度)
- <場 所> 国道3号 ひなぐあしきたどうろ 日奈久芦北道路 たのうらこうかきょう 田浦高架橋21.595(上り) (裏面地図参照)
- <参 加 者> 地方公共団体職員(保全業務担当者)
- <内 容> 橋梁定期点検を行う上で点検支援技術を円滑に活用できるよう、「点検支援技術性能カタログ」に掲載されている技術等について紹介します。

◇ 報道関係者の皆様へ

- ・取材される場合は、ヘルメットを貸与しますので前日の15時までに以下の問い合わせ先へご連絡ください。
- ・悪天候の場合は延期または中止する場合があります。その際は事前にご連絡します。

《問い合わせ先》

- | | |
|-------------------|---|
| ■ 国土交通省 八代河川国道事務所 | TEL 0965-32-4135 (代表) |
| 道路管理課長 | <small>はっとり</small> 服部 <small>こういち</small> 浩一 (内線: 431) |
| ■ 熊本県 土木部 道路都市局 | TEL 096-333-2496 (直通) |
| 道路保全課長 | <small>たかはし</small> 高橋 <small>よしひこ</small> 慶彦 (内線: 53440) |
| 道路保全課主幹 | <small>ほんま</small> 本間 <small>かずひろ</small> 和広 (内線: 53448) |

点検支援技術の紹介

■ 点検支援技術性能カタログ掲載技術

近接目視を補完・代替充足する技術の紹介

点検支援技術①：skydio 2+（小型ドローン）

※技術番号：BR010009-V0424 同性能仕様

◆効果：作業の効率化

◆技術概要

- ・小型ドローンを活用した橋梁点検技術である。
- ・機体が小さく、全方位を認識して障害物を回避しながら飛行可能な自律飛行型ドローンであるため、狭隘部への進入が可能となる。



点検支援技術②：橋梁等構造物の点検ロボットカメラ

[技術番号：BR010019-V0524]

◆効果：作業の効率化

◆技術概要

- ・カメラの向き・倍率・撮影等をカメラから離れた操作端末（タブレット）から遠隔操作し、点検画像を取得する技術である。
- ・操作端末に表示した点検画像に対し、疑似的なクラックスケール、L型スケールを表示することで損傷の大きさが計測可能となる。



点検支援技術③：社会インフラ画像診断サービス「ひびみっけ」

[技術番号：BR010024-V0424]

◆効果：作業の効率化

◆技術概要

- ・コンクリート構造物を撮影した写真からコンクリートに発生する「ひびわれの自動検出」と「ひびわれ幅の自動計測」をAIを活用した画像解析で行う技術である。
- ・任意のCADソフト、表計算ソフト等でダウンロードしたデータを読み込み、点検調書（損傷図）の所定の項目に貼付けることが可能となる。



点検支援技術④：点群データを活用した構造物表面の剥離・剥落等の損傷部検出技術

(MEMOREAD) [技術番号：BR020037-V0024]

◆効果：作業の効率化

◆技術概要

- ・点群データから構造物表面に現れた剥離、剥落、その他損傷箇所等の凹凸部をグラデーションにより色表示で可視化し、損傷部を検出する技術である。
- ・差分解析技術により面積計算、容積計算、損傷図作成等作成が可能となる。

